

実技試験 準備品リスト

09 【随時2級 フライス盤作業】

「実技試験問題に『支給材料』『使用工具等』と書かれているもののうち、持参が必須のもののご案内です」

千葉県での受検では下記のことを人数分必ず持参して下さい。

(1名分)

改定日:2023.4.14

○材料

確認:2024.4

チェック欄	部品番号	寸法又は規格 (寸法誤差:±1mm程度)	材質	数量	備考
	①	35×65×75	SS400	1	黒皮除去済み
	②	45×55×75	SS400	1	黒皮除去済み

チェック欄	区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
	機械	フライス盤	<p>1. 型式 No.1～No.3程度の立てフライス盤を原則とするが、止むを得ない場合はバーチカルアタッチメントを取り付けたNo.1～No.3程度の横フライス盤であってもよいものとする。ただし、いずれの場合においてもテーブルは左右運動、前後運動及び上下運動が可能なものであること。</p> <p>2. 精度 立てフライス盤及びバーチカルアタッチメントを取り付けた横フライス盤とも、試削材を次の精度以内で仕上げ加工しうるものであること。ただし、試削材の切削に当たっては、テーブルを左右前後の動きの中央に置き、試削材はテーブルの中央にバイスで取り付けるものとする。</p> <p>(1)みぞ加工 深さ5mm、幅20mm、長さ150mmの直みぞをφ18エンドミルを使用して、自動送りにより仕上げ切削した場合、150mmの全長について次の値以内の精度で加工し得ること。 イ みぞの深さ不同(みぞの最大深さと最小深さとの寸法差)0.02mm ロ みぞの幅不同(最大みぞ幅と最小みぞ幅との寸法差)0.02mm</p> <p>(2)平面切削 幅80mm、長さ150mmの試削材を用い、幅80mmの中心線を主軸の中心に合わせ、150mmの長手方向に自動送りをかけて仕上げ切削した場合、幅80mmについての平面度を0.02mm以内の精度で加工し得ること。</p> <p>3. その他 (1)テーブル等のしゅう動面は、かみそり又はくさびによって調節が完全にできること。 (2)動力伝動用ベルトのスリップが極めて少ないこと。</p>	1	・テーブルが高い場合は踏台を使用してもよい
	工具等	バイス	使用機械に合うもの 旋回台付きでないもの	1	
		スパナ	使用フライス盤に応じて適宜な寸法のもの	適宜	バイス取付け用
		クイックチェンジチャック	使用機械に合うもの	適宜	

チェック欄	区分	品名	寸法又は規格	数量	備考
	工具等	正面フライス	φ160以下	1	平面加工のみに使用のこと
		スクエアエンドミル	SKHφ18~32	5	スクエア形状のラフィングエンドミルは使用可 コーティングが施されたものでも可
		くさび		1	シャンク抜き用
		平行台(正直台)	使用バイスに適したもの	適宜	本来の使用目的以外の使用不可
		当て棒		1	
		やすり		2	ばり取り及び糸面取り用 サンドペーパーは使用不可
		片手ハンマ	金属製、プラスチック製、木製等	適宜	
		だんご針		1	
		コンパス		1	
		けがき針		1	
		トースカン		1	ハイトゲージでも可
		ポンチ		1	
		スケールホルダ		1	
		工具等	油といし		1
	光明丹等		無鉛のもの	若干	はめ合い作業用
	青竹等			若干	
	洗いや			若干	
	締め板		ボルト付き	一式	バイス取付け用
	精密定盤		300mm×300mm程度	1	
	切削油			若干	スプレー式不可
	油缶			1	切削油用
	ブラシ			1	切削油滴下用
	機械油			若干	
	油差し			1	
	洗いや			適量	部品洗浄用
	小ぼうき			1以上	切りくず掃除用
	工具整理台			適宜	
	電気ペンシル		1試験場 当たり1	マーク用腐食液でも可	
	測定具	外側マイクロメータ	測定範囲 0~25mm 25~50mm 50~75mm	各1	
		ダイヤルゲージ		1	ホルダ付き、てこ式でも可
		デプスマイクロメータ	測定範囲 0~25mm 25~50mm	各1	
		ノギス		1	
		金属製直尺(スケール)	150~300mm	1	
		スコヤ		1	
	その他	照明	試験実施に支障のない照度を得ることができること。	適宜	
		救急用具	薬品、包帯等	適宜	
		保護めがね		1	
		作業服等	作業に適したもの	一式	作業帽、安全靴を含む
		ウエス		若干	
		電子式卓上計算機	電池式(太陽電池式を含む)	1	関数電卓可(ただし、プログラム機能付きのものは不可)
		筆記用具		一式	メモ用紙(白紙)
		飲料		適宜	熱中症対策、水分補給用
		受検票		1	コピーしたものは不可
		実技問題	当協会から交付した原本 ※試験結果が出るまでは処分しないこと	1	コピーしたものは不可

※ 既定の寸法どおりのものをお持ちください。また必要に応じて予備も持参してください。